



# SDGs未来都市こまつ一日Mayor

持続可能なまちづくりを市民共創で進めるため、各分野のリーダーなどを「一日Mayor(市長)」に委嘱し、12月2日は防災をテーマに、災害情報の発信方法ややさしい避難所などについて市職員と意見を交わしました。今後も様々なテーマで、各分野で活躍する人を一日Mayorに委嘱し、意見交換を進めていきます。

## 第1回 防災 Mayor'sメッセージ

一日Mayorを務めた二人からのメッセージを紹介します。

災害時に情報発信と伝達が重要なのは周知の事実であり、外国人にも安心を届けるため、情報がトップダウンの形で流れるシステムの構築と訓練を期待します。避難場所については、企業や町内会との連携も行い、誰も置き去りにすることのない体制づくりが必要だと思えます。

外国人と互いに協力し合っより良いまちづくりを進めてほしいと思います。



中村知恵さん  
小松市国際交流協会会長

人を思いやる勇気ある活動は、市民力と地域の絆が強い小松市の最も得意とするところ。特に防災においては、地域みんなが力を合わせて工夫と努力を重ね、支え合いの輪を広げていくことが重要です。

2030年、2040年を見据え、様々な課題に目を向け、柔軟な考え方で「小松市民の新しい幸せのカタチ」が形成されることを期待しています。



村中洋さん  
こまつ災害ボランティア連絡会会長

問い合わせ 広報秘書課 ☎24・8016

2020  
中川真依の  
**Go!Go!**  
東京オリパラ  
東京オリンピック・パラリンピック開催まで  
あと **6** ヵ月



問い合わせ スポーツ育成課 ☎24・8139

## オリンピックが開催された理由

明けましておめでとうございます。オリンピックイヤーがスタートしました。私が選手として2度経験した五輪の年、お正月は合宿や遠征でゆっくり過ごすことはありませんでした。今、オリンピック・パラリンピックに挑む選手も同じだと思います。出場が内定した選手、これから出場権を懸けて試合に臨む選手へ、どうぞ温かい声援を送ってあげてください。

ところで、皆さんはオリンピックが開催された本来の意味を知っていますか。始まりは1896年。第一回はギリシャ・アテネで行われ、フランスのピエール・ド・クーベルタンが「若者が健康な肉体と健全な精神を持つことこそが社会の発展を促す」との信念を固め、オリンピックの創設に乗り出して実現しました。そして、開催期間中は戦争を行わないという国と国との約束も交わされ、スポーツの国際化に加えて平和を目的として公平と平等を強く願って開催されたことから、オリンピックは「平和の象徴」と言われているのです。

選手の活躍やメダル獲得には大きな感動を受けますが、日の丸を背負って戦う選手たちには、結果を残す以上にとても大きな価値と役割があるのだと思います。

2020年の夏、世界中のアスリートを共に応援しましょう。

## PICK UP

### ボッチャ (パラリンピック公式種目)

赤または青の皮製ボールを投げ、白い的球にどれだけ近づけられるかを競います。障がいによりボールを投げられない場合は、補助具を用いてボールを打ち出します。



### 車いすバスケットボール (パラリンピック公式種目)

回転性や敏捷性の高い、専用の車いすに乗って行きます。ルールは一般のバスケットボールとほぼ同じです。

### サウンドテーブルテニス

転がすと音が出るボールを、卓球台の上で転がしてネットの下を通して打ち合います。アイマスクを付けるので、視覚障がいの有無に関わらず同じ条件でプレイできます。



## パラスポーツも様々

パラスポーツとは広く障がい者スポーツを表します。障がい者スポーツは、障がいがあってもスポーツができるよう競技ルールを変更したり、用具などを用いて障がいを補ったりする工夫などがされたスポーツです。競技だけではなく、リハビリテーションやレクリエーションを目的に行われるものもあります。

オリピック・パラリンピックイヤーが開幕しました。今回は、誰もが楽しめるパラスポーツ(障がい者スポーツ)について紹介します。

問い合わせ

スポーツ育成課 ☎24・8139

## 体験してみよう

体育施設でパラスポーツの体験ができます。障がいの有無に関わらず、みんなで楽しもう。

私がブラインドマラソンを始めきっかけは27年前のテレビ番組です。これまで、こまつマラソン勸進帳には10回以上出場しています。スポーツは気持ちが前向きになるのでおすすめですが、障がい者にとっては移動が少し大変です。健常者と一緒を楽しみたいです。

Let's enjoy together!

視覚障がい者ランナーの吉田外喜雄さん(右)と伴走者の山下幹雄さん



■小松市スポーツ協会  
☎23・5961  
用具を借りて体験  
用具の無料貸し出しを行っています。



東京オリンピック・パラリンピックを未来へつなごう

# パラスポーツを知ろう・楽しもう